

個人情報保護法への対応

当社は情報セキュリティの強化を重要な経営課題ととらえており、さらに厚い信頼を得られるよう、より高度な情報セキュリティレベルの達成を目指しております。「個人情報の保護に関する法律」に準拠した安全管理措置に対応するため、プライバシーポリシーを制定するなど情報セキュリティに関する管理・統括に関した組織整備を実施し、情報マネジメント体制を構築しております。

プライバシーポリシー 「個人情報保護に関する方針」(抜粋)

個人情報の保護について

当社は、個人情報を適切に保護することを事業活動の基本とするとともに、社会的責務であるという認識のもと、個人情報保護に関する考え方ならびに取組方針を定め、当社役員ならびに当社業務に従事するすべての者に周知徹底し、安全管理措置を講じたうえで個人情報の保護に万全を尽くしてまいります。

個人情報の利用にあたって

当社では、お客さま本人を識別できる情報を「個人情報」として管理し、十分な安全管理措置を講じたうえで、業務上必要な範囲において適正かつ適切な方法により個人情報を取得いたします。

個人情報は、銀行が法令により認められたすべての業務、その他銀行が営むことができる業務およびこれに付随する業務に利用されることがあります。また、お客さまからご提供いただいた個人情報は、ご提供いただく際に明示した利用目的ならびに当社の金融商品やサービスの提供等、特定の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用いたします。当社は、お客さまご本人の同意があるときや法令等に基づくとき以外はお客さまの個人情報を第三者に提供することとはございません。

個人情報に関する法令および規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いについて、プライバシーの保護に十分配慮して、「個人情報の保護に関する法律」をはじめとする関係法令ならびにプライバシーポリシーをはじめとする当社の諸規程を遵守いたします。また、個人情報の保護を適切に行なうため、個人情報保護に関する規程を整備して、運用状況を定期的に監査することで、継続的に見直し、改善に努めてまいります。

特定個人情報等の適正な取扱いについて

当社は、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(以下「番号法」といいます)等に基づき、お客さまの個人番号ならびに個人番号をその内容に含む個人情報(以下「特定個人情報等」といいます)の取扱いに関する基本方針を定め、公表します。

プライバシーポリシー

「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」(抜粋)

関係法令・ガイドライン等の遵守

当社は、お客さまの特定個人情報等を取り扱うに当たり、番号法および「個人情報の保護に関する法律」をはじめとする関係法令・ガイドライン等、当社が策定し別途公表している個人情報保護に関する方針、当社の諸規程を遵守します。また、当社は、お客さまの特定個人情報等の取扱い等について継続的な改善に努めます。

個人番号の利用目的

当社は、お客さまの個人番号を取得するにあたり、その利用目的を通知、公表または明示するとともに、その利用目的の達成に必要な範囲内においてこれを取り扱い、番号法で定められている利用目的以外では利用しません。

安全管理措置

当社は、お客さまの特定個人情報等について、漏洩、滅失またはき損の防止等、その管理のために必要かつ適切な安全管理措置を講じます。また、特定個人情報等を取り扱う社員や委託先(再委託先等を含みます)に対して、必要かつ適切な監督を行ないます。

当社の個人情報ならびに特定個人情報等の取扱いに関するご意見・ご要望・苦情等につきましては、お客さま相談センター(☎0120-707-193 受付時間 月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00)までお問い合わせください。

反社会的勢力に対する基本方針

当社の反社会的勢力に対する基本方針を次のとおり公表いたします。

1. 反社会的勢力とは、一切の関係を遮断します。
2. 反社会的勢力による不当要求には、組織全体で対応し、対応する役員ならびに社員の安全確保に努めます。
3. 反社会的勢力による不当要求に備え、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士等の外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
4. 反社会的勢力による不当要求に対しては、必要に応じて民事と刑事の両面から法的対応を行ないます。
5. 反社会的勢力による不当要求には一切応じません。
また、反社会的勢力に対する資金提供や不適切かつ異例な取引、裏取引は行ないません。

利益相反管理の方針

当社は、当社ならびに当社連結対象子会社（以下、「当社等」といいます）とお客さまの間、および当社等のお客さま相互間における利益相反の恐れのある取引に関し、お客さまの利益が不当に害されることのないよう適正に業務を遂行します。当社は、法令等に従い、当社の利益相反管理に関する方針の概要をここに公表します。

1. 利益相反取引の類型

利益相反取引とは、以下の取引またはその他の取引のうち、お客さまの利益が不当に害される取引をいいます。

- (1) 当社等が契約等に基づく関係を有するお客さまと行なう取引
- (2) 当社等が契約等に基づく関係を有するお客さまと対立または競合する相手と行なう取引
- (3) 当社等が契約等に基づく関係を有するお客さまから得た情報を不当に利用して行なう取引

2. 利益相反管理体制

適正な利益相反管理を遂行するため、利益相反管理統括部署を設置し、対象取引の特定ならびに管理を一元的に行ないます。対象取引の管理方法として、以下に掲げる方法その他の措置を適宜選択し組合わせることにより、お客さまの保護を適正に行ないます。

- (1) 取引の一方または双方の条件または方法を変更する
- (2) 取引の一方または双方を中止する
- (3) 利益相反の恐れがあることをお客さまに開示する
- (4) 情報隔壁を設置し部門間の情報を遮断する
- (5) 情報共有者を監視する

3. 利益相反管理の対象範囲

利益相反管理の対象となるのは、当社ならびに以下に掲げる当社連結対象子会社です。

- ・ダイレクトワン株式会社
- ・スルガ・キャピタル株式会社
- ・スルガカード株式会社

ソーシャルメディアポリシー

スルガ銀行（グループ）は、役員ならびに社員のソーシャルメディアへの参加およびスルガ銀行のソーシャルメディア公認アカウントの運営に関して以下の「ソーシャルメディアポリシー」を定め、これを遵守します。

1. ソーシャルメディアポリシー導入の目的

スルガ銀行（グループ）は、ソーシャルメディアを活用して、お客さまをはじめとするさまざまなステークホルダーとの関係を強化し、ミッションである「ライフ アンド ビジネス ナビゲーターとして〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝い」を実現したいと考えています。そのための指針として、この「ソーシャルメディアポリシー」を策定しました。

2. ソーシャルメディアの定義

ソーシャルメディアとは、インターネットやWeb技術を用いて、不特定多数のユーザーによるコミュニケーションを可能とするメディアをいいます。

3. ソーシャルメディア利用の基本方針

- (1) お客さまの個人情報は、関係法令ならびに社内規程等に従い慎重に取り扱います。
- (2) 著作権、商標権および肖像権などの第三者の権利を侵害することなく、尊重します。
- (3) 良識ある社会人として、健全な社会常識から逸脱した言動がないよう常に自らを律し、傾聴の姿勢をもってステークホルダーとのコミュニケーションに臨みます。

4. ソーシャルメディアへの参加における自覚と責任

- (1) 個人としての参加
 - ① ソーシャルメディアを活用するにあたり、法令ならびにスルガ銀行（グループ）が制定する社内規程等を遵守します。
 - ② 業務上知り得た秘密は一切公開しないことはもちろん、個人による情報の発信、特にスルガ銀行（グループ）としての公式見解や利益に反する立場を公にしたようなときには、ブランド価値の毀損に繋がる議論や憶測を引き起こす可能性があることを十分に認識します。
- (2) スルガ銀行（グループ）の担当者としての参加
 - ① スルガ銀行（グループ）が認める公認アカウント内での発言とします。
 - ② 誤解を招く曖昧な表現は避け、正確な情報を発信します。文字数の制限等により情報を正しく伝えられない可能性があるときには、正しい記載のある場所へのリンク等により対応します。
 - ③ 第三者のコンテンツを使用するときには、権利所有者を明記するとともに、コンテンツの利用許可を得ていることを確認します。
 - ④ 一度発信した情報は完全に削除することができず、記録として恒久的に残る可能性があることを十分に認識します。